

日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在31の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。



「磐梯朝日国立公園」

昭和25年9月5日指定/面積186,404ha/山形県、新潟県、福島県

環境省 羽黒自然保護官事務所 アクティブレンジャー 白銀 顕さんよりご紹介いただきます

磐梯朝日国立公園は、山形・新潟・福島の3県にまたがり、特色ある山岳を多数有する公園です。今回は出羽三山、飯豊・朝日連峰を中心にご紹介します。

出羽三山は、月山・湯殿山・羽黒山の3つの山の総称です。信仰の霊山として名高く、各山に神社が鎮座し、法螺貝を吹く山伏や白装束の行者と出会うことも少なくありません。また、世界でも指折りの多雪地です。例えば月山スキー場は、あまりの雪の量に冬期はオープンできません！4月になってようやくオープンを迎え、5月からは新緑を眺めながら、7月まで夏スキーを楽しめ、一滑りの価値があります。

朝日連峰と飯豊連峰の両連峰は、奥深い山々が連なり「東北のアルプス」とも呼ばれています。どちらも稜線を数泊かけて縦走する登山が醍醐味です。重い荷物を背に広大なブナ林を登った先の稜線では、ニッコウキスゲなどの高山植物に彩られた、たおやかな山並みが広がっています。

これらの山々に加え、生きている火山を体感できる磐梯山や吾妻山など、変化に富んだ山々が魅力の磐梯朝日国立公園。その魅力や楽しみ方を紹介しきれないのが心苦しいのですが、ぜひ国立公園へ訪れ、自然に触れてみてください。

◆環境省 磐梯朝日国立公園 <http://www.env.go.jp/park/bandai/index.html>



月山頂上 山伏と登山者



朝日連峰の主稜線



飯豊連峰 大日岳

ようこそ！ビジターセンターへ

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

「雪の記録」をつけています！

「雪の記録」も今年で7シーズン目になりました。毎日、ビジターセンターの前で計測している積雪量を今シーズンの記録と過去3年分の記録を実際の高さの折れ線グラフにして、裏磐梯の積雪の傾向やその年の最高積雪などがわかりやすくなるように展示をしています。

今シーズンの積雪は11月中旬頃からと少し早いな～と思っていましたが12月に入ってから例年とあまり変わらないように思います。



さて、今シーズンの積雪は昨年より多いかな？少ないかな？最高積雪はどのくらいになるのかな？皆さんも「雪の記録」を見て予想してみませんか。

パークボランティア写真展 開催中！

レクチャールームでパークボランティア写真展を開催しています。

今回の写真展は、磐梯朝日国立公園内で撮影した野鳥や昆虫、動物などの生き物や雄大な景色、一瞬を捉えた写真などパークボランティアの皆さん一押し写真を集めました。

2月28日まで開催しています

のでビジターセンターにお立ち寄りの際は、ぜひ、ご覧ください。

